

## 祝 辞



衆議院・予算委員長  
衆議院議員 金田 勝年

日頃より、食品等事業者に対する自主衛生管理の強化、食品衛生思想の普及啓発および技術の向上、消費者への情報提供など、国民生活に密着し、大変重要な役割を果たされておられます、日本食品衛生協会の会員皆様に、心より感謝と敬意を表します。

また、三村会長ならびに鵜飼理事長におかれましては、国政の場でご指導ご鞭撻を賜っておりますことに、改めて御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされておる中、昨年に引き続き、食品衛生功労・食品衛生優良施設の表彰を受けられる皆様と、日頃の努力を称え、受賞の栄誉の喜びを分かち合う全国大会の開催が叶いませんこと、誠に心苦しく思います。本来であれば、私も大会に参上し、ご出席の皆様にお祝いを申し上げる所ではありますが、今年も、それが叶わず残念でなりません。

さて、世界中の国々が新型コロナと戦っておるところですが、世界的にみて日本は新型コロナによる被害が比較的到低いと言われております。これは、医療従事者皆様の献身に加え、日頃より、我々日本人が、高い衛生観念のもとに暮らしているからではないかと思えます。まさに、長年にわたる食品衛生協会の皆様のご指導とご尽力の賜物であります。先般、東京オリンピック・パラリンピックが、コロナ禍を乗り越え、無事、開催成功を迎えましたが、各国より日本の衛生環境が高い評価を頂いたのはまさにその証左であります。

未だ先の見通せぬコロナ禍が続いておりますが、国民の命と暮らしを守るため、引き続き、皆様のリーダーシップに心よりご期待を申し上げますとともに、食品衛生協会の皆様におかれては、食品衛生の向上を通じ、食の安全と健康増進のためにご尽力を賜りますようお願いいたします。

最後となりますが、公益社団法人日本食品衛生協会の益々のご繁栄と、会員皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。